編集後記

　「重要課題と私たちの取組み２０１９」は法曹親和会として重要と考える７課題を精選して冊子にしたものです。それ以外の政策綱領の課題は、法曹親和会のホームページ

<http://hososhinwa.com/seisaku/seisaku-2018/>に詳しく記載されていますので、本冊子と併せてご覧いただければ幸いです。

　記載した論稿は、各分野に精通した法曹親和会の会員が執筆されたもので、その後、会務委員会政策綱領部会において検討を重ねたものです。いずれの論稿も、最先端の議論や問題状況を捉えたものであり、各課題の議論状況を把握いただけるものと確信しています。

　執筆を担当していただいた会員の方々、論稿の検討を重ねていただいた会務委員会政策綱領部会の方々にはこの場を借りて深く御礼申し上げます。

　法曹親和会では、本小冊子及びホームページに記載しました政策綱領に基づき、引き続き政策課題に関する議論を深めていきたいと思いますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いします。

執筆協力者（敬称略）

　第１章　法曹養成改革実現ＰＴ（吉野高座長）

　第２章　菊地真治

　第３章　民事司法改革ＰＴ（佐藤貴則座長）

　第４章　刑事司法改革ＰＴ（河合匡秀座長）

　第５章　男女共同参画ＰＴ（岸本史子座長）

　第６章　憲法問題ＰＴ（石原修座長）

　第７章　市川充

法曹親和会会務委員会

政策綱領部会

　部会長　　谷　　眞　人